

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

春の特別展 飯沼信義 画文集
「懐かしの思い出バス 120 景」原画展

長野県の小中学校・高校の校歌を数多く手がけた作曲家・飯沼信義さんが描く、ボンネットバスのある風景画展を開催します。遠い思い出となった光景を美術館でお楽しみください。

- 会期 4月20日(土)～6月2日(日)
午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
- 会場 豊科近代美術館2階
- 休館日 月曜日および4月30日(火)
- 観覧料 大人600(500)円、高校・大学生400(300)円、中学生以下無料
※()は20人以上の団体料金
- 関連イベント【飯沼信義講演会】
- 日時 5月11日(土)午後2時～
- 会場 豊科近代美術館
- 参加費 無料(ただし、入館料が必要です)

豊科郷土博物館

TEL FAX 72・5672

【第29回 白鳥写真展】

郷土博物館では、第29回目となる公募による白鳥写真展を開催します。安曇野で越冬する冬鳥の代表ともいえる白鳥。厳しい自然の中で、生きる白鳥の生態を間近でご覧ください。

- 会期 4月6日(土)～5月6日(月)
- 会場 豊科郷土博物館 1階展示室
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 入館料 大人100(80)円
※()は20人以上の団体料金
- 休館日 月曜日
(月曜が祝日の場合は翌日)



木下忠頼さん撮影

碓氷公園研成ホール

TEL FAX 82・0769

風と光の詩

相島 謙次郎・あいしま たかこ 洋画展

四季折々の安曇野の風景や草花などを中心に、洋画約40点を展示します。

- 日時 4月5日(金)～7日(日)
午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
- 入場料 無料
- 問い合わせ先 相島 謙次郎さん(TEL 0261・62・9019)
- 第22回 一線美術会長長野県支部展
- 県内在住の9人の作家の風景、人物、静物など約30点の絵画を展示します。
- 日時 4月18日(木)～23日(火)
午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)
- 入場料 無料
- 問い合わせ先 北川原 清さん(TEL 0261・62・4753)
酒井 洸さん(TEL 026・267・2265)

安曇野高橋節郎記念美術館

TEL 81・3030 FAX 82・0551

ギャラリー使用者募集

美術館では、2つのギャラリーの使用者を募集しています。「南の蔵」は、2階建ての白壁の土蔵で、「主屋」は茅葺屋根の古民家です。絵画・彫刻・陶芸・染色・写真などの個展やグループ展のほか、コンサートや研修会場としてご利用ください。

- 期間 3月～11月 午前9時～午後5時 12月～2月 午前9時～午後4時(最長2週間まで、半日からの使用も可能)
- 申し込み 使用日の6カ月前から7日前までに申請書を提出してください。
- 使用料 「南の蔵」1日200円
「主屋」3月～11月は1日2,400円、12月～2月は1日2,100円(暖房使用 別途 1時間100円)



主屋での展示

田淵行男記念館

TEL 72・9964 FAX 88・2010

田淵行男写真展

『山の紋章・雪形』が出来るまで

雪形は、山名となって定着するなど多くの人から親しまれています。雪形が定着した背景には、田淵行男の大著『山の紋章・雪形』の刊行が大きく影響しています。

本展では田淵が語る雪形の魅力を、出版の構想段階から収集した資料や入稿原稿用のプリントなどを展示し、完成するまでの経過とともに紹介します。

- 会期 6月2日(日)まで

田淵行男撮影
《中岳「舞姫」》1966年

美しい蝶の図鑑をつくりたい

『田淵行男、蝶の細密画の原点』

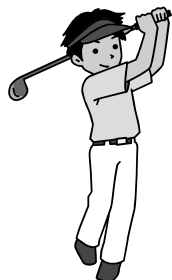
田淵行男は、17歳ごろから40歳代半ばまで、蝶の絵を約30年の長きにわたって描き続けました。本展では現存する約350点ある田淵が描いた蝶の細密画の中から、学生時代から教師時代に描いた作品約20点を展示します。

- 会期 6月16日(日)まで
- 休館日 毎週月曜日(4月29日は開館)、祝日の翌日(4月30日、5月7日)、6月4日(火)は展示替え作業のため休館。
※5月3日～6日は開館します。
- 入館料 高校生以上300円

田淵行男画
『オオベニモンアゲハ』1924年第3回市民スポーツ祭
種目別競技会結果

TEL 62・4565 FAX 62・3525

安曇野市民スポーツ祭の種目別競技会が、12月2日に終了しました。10月から12月に開催された競技会の結果を報告します。



※各競技の優勝者・団体

《ゴルフ競技会》

- 開催日 10月4日(木)
- 場所 豊科カントリー倶楽部
- 男子一般の部 丸山天
- 男子シニアの部 高山清司
- 女子の部 永塚万利

《弓道競技会》

- 開催日 10月8日(月)
- 場所 豊科弓道場
- 個人
- 中学の部 古澤成真
- 高校・一般の部 花村雪乃
- 団体
- 的中制
- 豊科Hチーム(丸山沙季 千國孝 明 井川哲雄)
- トーナメント制
- 豊科Gチーム(丸山美保 谷岡駿 田中みゆき)

《バドミントン競技会》

- 開催日 10月8日(月)
- 場所 三郷文化公園体育館他
- フリー男子複合 羽跳敏団(矢島 隆行 大久保彰洋)
- フリー女子複合
- 蟻ヶ崎高校(井原奏 宮澤玲帆)
- フリー混合複合 羽跳敏団(高橋 泰伸 荒井キヨ子)
- ジュニア男子複合
- 明科Jr(山田航平 岩渕柊)
- ジュニア女子複合
- 豊科スポーツ少年団(丸山桃花 重田桃伽)

《ソフトボール競技会》

- 開催日 10月28日(日)
- 場所 有明運動場
- 黒岩石材

《柔道競技会》

- 開催日 11月18日(日)
- 場所 三郷文化公園体育館
- 個人戦
- 小学生低学年男子 松井紫苑
- 小学生低学年女子 中田咲希
- 小学生高学年男子 内山昭一
- 小学生高学年女子 中田実里
- 中学生1年生男子 横瀬大騎
- 中学生1年生女子 丸山楓花
- 中学生2・3年生男子 平川尚紀
- 中学生2・3年生女子
- 細川万優子
- 一般男子
- 相原隆希(三郷柔道クラブ)
- 団体戦
- 小学生低学年男子 穂高体協柔道部
- 小学生高学年男子 スポーツ豊科柔道A

●小学生高学年女子

- 穂高体協柔道部
- 中学生男子 三郷中学校
- 中学生女子 豊科北中学校A
- 一般男子団体 穂高体協柔道部

《女子バレーボール競技会》

- 開催日 11月18日(日)
- 場所 堀金総合体育館他
- 青木花見・Dolphin

《ワンバウンドふらばーるバレーボール競技会》

- 開催日 11月18日(日)
- 場所 豊科勤労者総合スポーツ施設体育館
- イーストボンバーズ

《剣道競技会》

- 開催日 11月25日(日)
- 場所 三郷文化公園体育館
- 個人戦
- 小学生2・3年の部 勝野武
- 小学生4・5・6年の部
- 萩原千夏
- 中学生男子の部 日下部拓海
- 中学生女子の部 横川美桜
- 一般女子 細萱真希
- 一般男子初段以下 猿田優介
- 一般男子二段以上 山本裕貴
- 団体戦
- 一般の部 鵬剣友会A

《フットサル競技会》

- 開催日 12月2日(日)
- 場所 堀金多目的屋内運動場他
- 一般の部 BEVITTORE
- ファミリーの部 プレール安曇野
- ジュニアの部 豊科南SC

再発見! 安曇野の文化

その16

TEL 62・3090 FAX 62・3525

松本地方に伝わる

松本押絵

旧暦に合わせて、これから桃の節句のお祝いをするご家庭も多いのではないのでしょうか。今は立体的な雛人形を飾っていますが、江戸の終わりから明治まで、大半の家で写真のような松本押絵雛と呼ばれるお雛さまを飾っていました。

この起源は江戸時代の天保年間(1830～44)で、当時の松本藩主・戸田氏が、殖産興業として奨励し、藩士の家庭で内職として始まったといわれています。その後押絵雛は、「ひいな」として、松本藩の代表的な特産物となります。また、明治時代になると押絵雛の製作も分業化が進み、大量生産された時期もありました。

写真は、江戸時代に作られた押絵雛で歌舞伎の代表的な演目「仮名手本忠臣蔵」の大星由良助を模しています。

押絵雛
(穂高郷土資料館展示)